

## 「JFAチャレンジゲーム」案

キッズから大人までを対象に、ボールスキルの習得を目的とした「バッジテスト(旧仮称)」を「JFAチャレンジゲーム」と総称し、以下の通り実施する。

本ゲームは、個人の能力の優劣をつけることが目的ではなく、あくまでも個人のスキルアップへの意欲を促進するために実施されるものである。

### 1. ネーミング

総称	: 「JFAチャレンジゲーム」
第1部(5・6歳から8・9歳程度まで)	: 「めざせクラッキ」～ボールはともだち～
第2部(10歳程度から上は制限なし)	: 「めざせファンタジスタ」～ボールを意のままに～

### 2. 前提となる考え方

- 個人種目(自分ひとりで練習できるもの)とする。
- 特別な場・セッティングが不要なものとする。
- ひとりでも積極的にボールに関われる内容とする。

### 3. 構成要素

- 動きづくり(動きづくり種目も入れ、バランスよく取り組ませる)
- ボールフィーリング(手)
- ボールフィーリング(足・ボディ・ポジション課題): リフティング、コントロール、ドリブル、フェイント等

### 4. 級と昇級のしくみ

級(「ステージ」という)

- ・「めざせクラッキ」 : 「ステージ1」から「ステージ6」までの6段階
- ・「めざせファンタジスタ」 : 「ステージ7」から「ステージ20」までの14段階

昇級方法

- ・「めざせクラッキ」 : 本人以外の大人(親、コーチ、保育士、先生など)が都度チェック。「ステージ6」まで全て終了したら修了証にサイン。希望者はJFAに申請すると、氏名・年齢・所在都道府県がホームページに掲載される。
- ・「めざせファンタジスタ」 : ステージ毎に検定会を実施。検定に合格した者にバッジを授与。

アイテム

- ・「めざせクラッキ」 : セット(冊子、チェックシール、修了証) 定価300円程度を予定。DVD 定価1,000円程度を予定。登録指導者はJFAコミュニティで閲覧可。
- ・「めざせファンタジスタ」 : 手帳orカード、冊子、DVD 価格は未定

「めざせファンタジスタ」の検定会

- ・検定所 : 「チャレンジステーション」という
- ・検定実施者 : 都道府県FAまたは「チャレンジステーション公認クラブ」が実施する
- ・「チャレンジステーション公認クラブ」  
次の条件を満たすクラブを「チャレンジステーション公認クラブ」として認定する。

- 1) 協会登録チームを保有していること
  - 2) 法人であること
  - 3) C級以上の指導者を最低1名およびD級以上の指導者を最低1名保有していること
  - 4) 検定員(「チャレンジマスター」という)を1名以上保有していること
  - 5) クラブのホームページがあること
  - 6) 定期的(月1回以上)に検定会を開催できる場所を確保できること
- ・検定基準 : 検討中
  - ・検定料 : 一回参加につき500円程度

#### チャレンジマスター養成研修会

- ・各都道府県FAに1~2名のインストラクター(「チーフチャレンジマスター」という)を養成
- ・チーフチャレンジマスターが各都道府県にてチャレンジマスターを養成

### 5. アイテムの入手方法

JFAの通信販売、JFA主管の大会時、各都道府県協会主催のイベント・研修会時、協賛企業関連の店舗、等

### 6. 開始時期

「めざせクラッキ」 : 2006年9月1日~  
 開始までのスケジュール  
 2006年8月: 47都道府県FAに詳細を連絡、メディア発表

「めざせファンタジスタ」: 2007年4月1日~  
 開始までのスケジュール  
 2006年11月: 理事会にて詳細等を確定。  
 2006年12月: 47都道府県FA向けに「めざせファンタジスタ」の説明会実施  
 2007年1月: チーフチャレンジマスター養成講習会実施  
 2007年2月: 各都道府県でチャレンジマスター養成講習会実施  
 チャレンジステーション認定  
 2007年3月: メディア発表

### 7. 展開方法

「めざせクラッキ」

- 1) キッズフェスティバルで告知・実施
- 2) キッズ巡回指導で告知・実施
- 3) キッズリーダー研修会で告知・実施
- 4) ミュージアムでの告知・実施
- 5) 日本代表の試合会場での告知・実施
- 6) その他、キッズ関連のイベントでの告知・実施

「めざせファンタジスタ」: 検討中

### 8. その他

- ・協賛企業の参入を調整中。場合によっては、販売価格とプロモーション方法の変更もありうる。

以上